

有田町 社協だより

第53号

平成27年3月

発行/社会福祉法人
有田町社会福祉協議会

●本所
〒844-0027
有田町南原甲664番地4
TEL0955-41-1315

●西有田支所
〒849-4153
有田町立部乙2462番地2
TEL0955-46-4733

印刷/印刷ショップありた

●ボランティアだより●



ボランティアグループ「赤絵ワールド」と「南川良おたのしみ会」によるお雛まつりが開催されました。

同朋天神保育園のよい子たちがお茶を点て、八区のおばあちゃん達や、インドネシアの若いお姉さんたちとの国際交流、楽しいゲームやお話しをし、お雛ご膳をみんなで囲みました。

3月3日
八区区民センターにて

もくじ

- 平成26年度赤い羽根共同募金の実績とお礼 P2・3
- 地域福祉活動助成事業の実施団体募集、防犯ブザー贈呈、高齢者サロンリーダー養成講座... P4
- ご芳志ありがとうございます..... P5
- 社協福祉のつとめ、認知症サポート講演会..... P6・7
- 社協からの催しものお知らせ、介護のちょっとアドバイス..... P8

地域福祉活動事業の実施団体を募集します

【平成27年度 地域福祉活動事業助成制度があります】

一定の基準を満たしている団体には、地域福祉活動資金を助成する制度があります。以下に助成制度の概要を掲載しますので、助成金を必要とされる団体は、期日までに申請して下さい。

助成金の財源

赤い羽根共同募金の配分金や香典返し等の寄付金が財源です。

助成対象とする事業

1. 地域福祉の先駆的・開拓的事業、地域の公益性に貢献すると認められる事業
2. 地域住民の福祉向上を目的とした福祉サービス、教育・研修を含めたイベントの開催、機関紙の発行等に関する事業
3. 高齢者や障害者が、スポーツや集い、学びを通じて社会参加を促進できる事業
4. 子育て支援や青少年の非行防止・健全育成等の促進を図る事業
5. 交通安全、各種募金や奉仕活動、福祉施設の訪問や清掃活動、学校のボランティア教育等、地域福祉活動思想の普及や教育・実践に関する事業
6. 前各号の事業活動に必要な備品等の整備
7. その他地域外の活動でも、有田町民がその活動の恩恵を受けられる事業

助成の基準

1. 一事業の80%以内（学校ボランティアを除く。）
2. 他の機関から補助等がある場合は、その額を控除した残額を対象事業費とする。
3. その団体の運営費や会食費、構成員の報酬等は控除した残額を対象事業費とする。
4. 助成金の総額は、財源として共同募金等から配分される額等を限度とし、応募が多いときは、抽選又は減額する。

対象としない事業

1. その団体の財政状態と他からの補助金等で、この助成が必要と認められない事業
2. 営利目的の事業や報酬を得られるとみなされる事業
3. 社会福祉の活動であっても運営費への補てんや構成員の互助共済が主な事業とみなされる事業

助成金説明会

4月10日(金) 午後6時から有田町社協会館において、助成金についての説明会を開催します。助成金希望の団体代表者の方は、ご出席ください。

助成申請

4月28日(火) までに、助成金申請書をご提出ください。(様式は社協にあります。または有田町社協ホームページからダウンロードできます。)

認定審査

認定審査会を開き、その結果を応募団体に通知します。

助成金交付

認定を受けた団体等には、6月下旬に助成金を交付します。

問合せ先：有田町社会福祉協議会
☎41-1315

高齢者サロンリーダー養成講座を開催

3月5日、社協会館において、現在高齢者サロンを開催されておられる地区のリーダーさんを対象に養成講座を開催しました。平成22年度に2地区から始まった高齢者サロンも今では18地区に増え、リーダーさんを中心に、軽体操やレクリエーション、料理、頭の体操などを楽しまれています。3月から下内野地区、4月から下山谷地区が新たにスタートします。どうぞよろしくお願ひします。



子どもたちの安全を願って!



有田町社協では毎年、新入学児童へ防犯ブザーを贈呈しています。今年も町内4小学校の新一年生になる187名に、各校の校長先生を通じて3月9日に贈呈しました。最近、子どもたちを狙った犯罪が各地で発生しています。この防犯ブザーが、万一の場合の犯罪防止に役立つことを願ひます。

ご芳志ありがとうございます。

寄付金の公表について

有田町社会福祉協議会では、町民の皆様からいただいた寄付金（香典返し等）については、寄付をいただく際に、寄付申込書にて寄付なされる方の意思をお伺いしております。

有田町社協としては、寄付者の意向を尊重し、寄付申込書にしたがって、下記のような公表をさせていただきます。

- ① 寄付者名・地区名、物故者名、金額全て載せてもいい。
- ② 寄付者名・地区名、物故者名までは載せて、金額は載せなくてよい。
- ③ 全て載せなくてもよい。

町民の皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。

皆様からいただきました貴重な浄財は 社会福祉事業に幅広く使わせていただいております

〔寄付者にその意向をお尋ねした結果、一部記載がないところがあります。〕

●香典返し

【自 H27.1.1 ～ 至 H27.2.28】

寄付者名	地区	物故者名	金額
筒井 幸男 様	北ノ川内	益 子 様	50,000円
橋口 光彰 様	外尾町	慶 子 様	300,000円
下野ツネ子 様	古木場	キクノ 様	50,000円
福田 英子 様	代々木	和 彦 様	30,000円
諸隈 光芳 様	黒牟田	マツエ 様	30,000円
永留 順司 様	北ノ川内	定 子 様	30,000円
浦田千恵子 様	福岡市	坂口基志 様	50,000円
前田 幸子 様	山谷切口	君 雄 様	30,000円
空閑 尊一 様	下 本	ツチ子 様	100,000円
池田 濱夫 様	岳	キサト 様	30,000円
大串 敦康 様	丸 尾	ユキノ 様	30,000円
山口美恵子 様	中 樽	敏 明 様	30,000円
榎藤 洋子 様	黒牟田	義 雄 様	30,000円
金子ヤスエ 様	上内野	敏 様	50,000円
百田富美子 様	泉 山	茂 生 様	50,000円
瀧野加津子 様	赤 坂	春 雄 様	30,000円

寄付者名	地区	物故者名	金額
空閑スマ子 様	下 本	寛 様	50,000円
桑岡 稔 様	丸 尾	葉 子 様	金額は載せておりません 寄付者のご意向により
川原サチ子 様	ニノ瀬	求 様	
島田ミエ子 様	南 原	司 様	
辻 陽子 様	南 山	禮 子 様	
松尾みゆき 様	大木宿	嶺 志 様	
中島美智子 様	外尾町	武 次 様	
島田 常子 様	南 原	定 次 様	
岩崎 俊一 様	本 町	弘 子 様	
高杉かおり 様	楠木原	勝 三 様	
藤 正子 様	山谷牧	徹 様	
飯田 正徳 様	山谷切口	哲 子 様	
黒川 昂 様	泉 山	トミエ 様	
諸岡 幸子 様	泉 山	芳 昭 様	
執取 元 様	南 原	スギ子 様	

●一般寄付

【自 H27.1.1 ～ 至 H27.2.28】

南川良おたのしみ会 様	—	社会福祉事業資金
有田町消費者グループ協議会 様	750円	社会福祉事業資金 (福祉のつどいバザー)
食生活改善推進協議会 三木会支部 様	1,000円	
ピースワーク 様	1,000円	
話輪の食楽クラブ 様	1,000円	
道草の会 様	641円	
Songのぞみ 様	3,000円	

●物品寄付【自 H27.1.1 ～ 至 H27.2.28】

古賀 惇平 様	大阪府吹田市
飯碗50個 (デイサービスやすらぎへ)	

社協福祉のつどい

テーマ「助けあい・分かちあい・支えあい」



盛大に

開催しました!

1.25㊤ 有田町福祉保健センターにて

核家族化の進行や住民同士の関わりが希薄化する中、日常生活のさまざまな問題や課題を住民同士の助け合いで解決することが、今後大変重要になってきます。そのような問題意識を取り上げ、1月25日に平成26年度の「社協福祉のつどい」を開催しました。

9時30分に開会し、山口隆敏有田町社会福祉協議会会長のあいさつ、県議会議員原田寿雄様と佐賀県社協常務理事初村健二様から来賓の祝辞をいただきました。



山口隆敏会長

その後、有田町社会福祉功労者の表彰があり、社会福祉施設職員の部では、障害者支援施設あすなろの里職員の谷岡由美様、吉永玲子様

の2名と、社会福祉事業高額寄付者の部（年金支給月に一定額の寄付を数年間継続され累計が多額になったもの）円田スマ子様

の計3名が山口社協会長から表彰を受けられました。また、福祉のつどいピーアール用のポスターとして有田工業高校デザイン科3年 古川柊太様の作品を採用させていただきましたので、作品の紹介と記念品を贈りました。

受賞者：谷岡 由美様



受賞者：吉永 玲子様



受賞者：円田スマ子様



ポスター作者：古川 柊太様

第2部 / 講演会

講師：黒川 敬様 (NHK)

講師は、NHKプラネット中部支社制作事業部長 黒川敬様を招き、「“ご近所の底力”で元気な地域づくり」と題して約1時間半の講演をしていただきました。

20年前に発生した阪神淡路大震災のときの例を挙げら

れ、建物倒壊や相次いで発生した火災から避難する際、また避難した後の避難所での生活で最も頼りになった人は誰ですか。救急隊か、家族か、それとも近所の人かとの質問を来場者に投げかけられ、会場から「お隣さんや近所の人」との答えが返ってきていました。実際、震災の時も救助したのは全体の60%がご近所の人とのことでした。



映像を使っでの事例紹介

東京荒川区の避難訓練では、家族単位で参加し地区のリーダーさんがスムーズな避難を指揮されておられた映像を紹介。

前もって区で作成していた避難時要支援者（一人暮らしや老夫婦、足の不自由な高齢者、障がい者など）名簿を地区のレスキュー隊の人が確認。いつも休んでいる居室から避難させる場面を紹介。狭い路地をより早く安全に搬送するため、町工場で作ってもらった軽量で折り畳み式アルミ製のリヤカーを使って避難させる様子がありました。このように災害発生等の緊急事態では、ご近所の人たちの助け合いが非常に大切ということを理解させられました。

その他、地域の子供たちの通学路を安全なものにするための住民の作戦会議や登校時の見守り活動などの取り組みを映像で紹介されました。

社協福祉のつどい ★もう一つの楽しいイベント★

ボランティア団体や社協職員による
バザーを満喫してもらいました!



福祉作業所も
賑わいに花を添えて
くれました!



老人会や
身障会の皆さんの
餅つきパワー全開!



有中、西中
特別支援学級の
皆さん



赤い羽根共同募金会
パートナーミーティング



認知症の方を地域で支えるために...



3月7日(土)、福祉保健センターにおいて、認知症サポート講演会を開催しました。

講師に、NPO法人余暇センターきたじま(鹿島市大字高津原)の北島富子氏を迎え、認知症がどのようなものか、どう接したらよいか、関わり方のコツなどをお話しいただきました。

また、頭健康診断として認知症自己診断テストを行い、参加者のみなさんは集中して取り組まれていました。



昨今 認知症は社会問題となり、認知症の方も増加しております。これからは認知症の方やご家族を地域(ご近所)でサポートしていける社会を目指していかなければなりません。

認知症や介護のことでご相談がありましたら社協や地域包括支援センターまでご相談下さい。



社協から催しものをお知らせします



行事名	期日/場所	内容
心配ごと相談	4月21日(火) 10:00~12:00 有田町社協会館相談室	民生委員児童委員(2名)による 福祉総合相談受付 ●相談無料 ●秘密厳守
法律相談	4月21日(火) 13:00~16:00 有田町社協会館相談室	弁護士により、財産相続、金銭貸借、離婚問題、多重債務など法律に関する相談に応じます。(予約が必要です。) ●相談無料 ●秘密厳守
介護相談	5月19日(火) 10:00~12:00 有田町社協会館相談室	社協在宅介護支援センター 介護支援専門員 ●相談無料 ●秘密厳守
1000人赤十字救急法実践講習会	5月16日(土) 9:30~11:00 有田町福祉保健センター 2F	赤十字救急法指導員により、心肺蘇生法(人工呼吸、心臓マッサージ)やAEDを使っての救急法を指導してもらいます。 ●参加無料

介護のちょっとアドバイス



自宅で安心して過ごせていますか?

こんにちは。有田町社会福祉協議会在宅介護支援センターの吉嶋です。

当センターでは、担当地区にお住まいの、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみ世帯のお宅を訪問して、生活状況の把握や在宅で安心して生活できるように必要な支援を行っています。

高齢者の方の気持ちに寄り添い、誠意をもって相談を受け付けますので、お気軽にご相談ください。



困った、どうしよう…

悩んでいることはありませんか?

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、その人に合った福祉サービスが利用できるように、町の行政機関やサービス実施団体との連絡調整を行います。

サービスの例

- 足がふらつくようになった
→ 介護予防教室(フレッシュくらぶ、おたっしや運動教室)
- 調理が困難、栄養のバランスが心配 → 配食サービス
- 最近、物忘れが多くなった
→ 物の忘れ専門医療機関の紹介
- 骨折や病気で入院し、退院後、布団からの起き上がりが困難
→ 介護ベッドや車いすの貸し出し



連絡先：☎41-1315 有田町社協 在宅介護支援センター

～ 家族で介護されている方へ～

年4回「家族介護教室」を行っています。きっと役立つことばかりです。一度参加してみたいはいかがでしょうか。

H26年度は、口腔ケア(歯や口の中の健康)、紙おむつ・栄養補助食品の上手な使い方、認知症の人との関わり方、介護者が無理をしない介助法などを勉強していただきました。

